

ホームスタート・かが

『ホームスタート』とは、地域全体で子どもの誕生と育ちを切れ目なくサポートできる社会づくりを目指し、子育て経験者が親の気持ちにそっと寄り添う、「つながり」と「ぬくもり」のある家庭訪問型子育て支援事業です。

昨年10月末から「産前産後の切れ目ない支援」として、妊婦さん家庭への訪問もスタートしました。妊婦さんからの利用申し込みをお待ちしています。お友達や、お知り合いご近所に妊婦さんがいらっしゃいましたら、是非お問い合わせ下さい。



*ホームスタート・かがは、かもママが平成23年度から実施しています。

←産前・産後支援ビジター養成研修会（H28年11月）を修了しました。

孤独感や孤立感の解消
育児の悩みの解消
気持ちの安定
子育ての楽しさを実感
地域とのつながり



かもママ版ネウボラ事業

出産や子育ては、うれしいこともたくさんありますが、心身ともに大変なこともありますね。それに加えお金もかかります。かもママでは、「おさいふ応援事業」として育児用品（ベビーベッド・ベビーバス・ベビーカー・チャイルドシート等）の貸し出しや、ベビー服や子ども服、おもちゃ等のリサイクルバザーを年に2~3回開催しています。また、民生委員さん等から寄付して頂いた日用品等を必要なお家庭にお届けしたりもしています。その他、ネットワークを生かしたかもママ版ネウボラ事業として、地域の方や行政、専門職の方々と連携を取りながら、未来を担う大切な子ども達が健やかに育っていくようにとお手伝いをしていきます。



*おさいふ応援事業の貸出料金はNPO法人かもママの子育て支援事業の資金とさせていただきます。バザーの売り上げは、すべて被災地への寄付に充てています。



妊娠期からの切れ目のない子育て支援を

子どもを生き育てやすい加賀市へ

孫育てサロン

子育てには、母親父親はもちろん、祖父母、そして地域の方々のサポートが必要です。少子化や不況による共働きの夫婦が増えた今、もっとも必要なのは団塊世代が持っている“祖父母力”“シニア力”です。自分の孫も、近所の孫もみんな大事な宝物。

おじいちゃん、おばあちゃんで見守り育てていきましょう！

一昨年、祖父母世代に現代の子育て事情を知っていただく機会として、毎月第4土曜日午前中にぶくぶく広場（旧南郷保育園）にて「育じい育ばあサロン」を開催しています。4回ごとの連続講座で、「祖父母の役割と孫との関わり方」「『食』妊娠期・母乳にいい食 食の言い伝え」「今どきの育児グッズ・孫のお世話」「子どもの発育・発達」のテーマに添って助産師さんのお話を聞いた後は、ざっくばらんな茶話会をしています。お孫さんのいる方もいない方も、どうぞご参加ください。



子育てママのジョブサロン

昨年度から毎月1回「子育てママのジョブサロン」開催しています。

4月の「コミュニケーションってナンだ?!」の講座からスタート。前期は、「自分自身の持ち味を知ろう」や「自己分析」、「自分自身が大切にしていること」のテーマで自分自身の内部を見つめ、後期は、働く目的や意味の認識を深め、「求人情報をキャッチしてみよう」「求職票の見方」や「履歴書の書き方」などを学んでいきます。日頃、子育てや家事に追われているママたちにとって、月に1度のジョブサロンは、一人の社会人として自分自身と向き合える有意義な時間になっているようです。

*この事業は（妊娠、子育てで離職した女性のための人材育成事業）として、加賀市商工会議所から助成金をいただいています。



マタニティCafe

偶数月の第4日曜日に「マタニティCafé」を開催しています。妊娠中のママ・パパ向けのサロンです。

助産師さんから妊娠中の心身の変化や、腹帯の巻き方、日常生活、食生活で気を付けたいことなどのお話を聞いた後、質疑応答・茶話会をしています。

会場はぶくぶく広場（旧南郷保育園）です。子育てグッズが沢山そろった場所でのサロンでは、子育て未来像が描けそうな予感です。

妊娠中の方の参加をお待ちしています。お友達やお知り合いに妊娠中の方がおられたら是非ご紹介ください。

BPプログラム

昨年11月8日から11月29日まで“BPプログラム赤ちゃんがきた！”を開催し、8組の親子が参加されました。初めはちょっぴり緊張気味だったお母さんも、同じ子育て中の仲間と出会い、不安や心配なことを話し合い、自分一人じゃないんだと知ることができて、貴重な時間を過ごされたようです。

プログラムの運営でお母さん方の子育てを応援していければと思います。

<<http://www.kosodatekki.com/bp.php>より>

*BPプログラムとは母親支援プログラムのひとつで、2か月から5か月までのはじめのお子さんをお育てしているお母さんを対象とした4回通しで開催するプログラムです。お母さん同士が話し合いながら子育ての基礎知識を学び、親子の絆を深め、「心の安定根」をはぐくんでいきます。



親子交流授業

親子交流授業は、「育てられる立場」から「育てる立場」への転換期を迎えつつある高校生に、「次の世代を育てる意識を持った大人」になってもらうことを目指した、親（世代）準備授業です。

（公財）いしかわ結婚・子育て支援財団が主催し、高等学校（家庭科）・子育て支援関係NPO等と育児中の家庭が連携して、県内の高校で開催されています。参加者からの感想はとても好評で、高校生やボランティアのお子さん連れのお母さん方双方にとって、貴重な体験学習の機会となっています。かもママにもお声を掛けていただき、昨年11月16日・18日に小松商業高校での開催に参加いたしました。今後も連携を図り活動して行きたいと思えます。



<<http://www.i-oyacom.net/familybank/>より 1>

～ご報告～ 感謝状を拝受しました



この度、石川県心の教育推進協議会より日頃のかもママの活動に対して感謝状を頂くことになり、平成28年11月3日（祝・木）の贈呈式に出席いたしました。私たちの地域活動は、地域や各団体・機関の皆様のご理解ご協力によって支えられてまいりました。このような形で感謝状を頂き、まことに身の引き締まる思いです。今後も初心を忘れず、地域や時代のニーズに沿って子育て伴走者としての役割を果たしていきたいと思えます。